

【第5学年及び第6学年 目標】		学習指導要領との関連				東京都小学校音楽教育研究会 多摩南ゾーン大会 研究演奏 第5学年 「僕らのハーモニー はちおうじっ子！」 八王子市立第一小学校 主任教諭 村上 友美			
(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		【主な学習内容】		【共通事項】					
学期	◎ 題材名 (時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標		(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 音楽づくり	題材の評価規準		
		(1) 知識及び技能の習得 (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期 19	◎歌声をひびかせて心をつなげよう (4) ○こいのぼり (共) ○いつでもあゝの海は	(1) 曲想と音色、リズム、旋律や強弱などとの関わりについて理解し、自然で無理のない響きのある歌い方や、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴を生かして歌う学習に興味・関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み、歌声を響かせる学習に親しむ。	ア イ ウ (イ) (ウ)			ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係	①曲想と音色、リズム、旋律の特徴、強弱との関わりについて理解している。 ②曲想と旋律の重なり、音楽の縦と横との関係などとの関わりについて理解している。 ③思いや意図に合った表現をするために、呼吸や発音の仕方に気を付けながら、各声部の歌声や全体の響きを聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。	①音色、リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②音の重なりや音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、旋律の重なり合う響きを感じ取りながら歌う学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎音の重なりを感じ取ろう (10) ♪アイネ クライネ ナハトムジーク 第1楽章 ○くいっこ なりっこ □リズムアンサンブル	(1) 旋律、音の重なり、リズムなどと曲想との関わりについて理解し、響きを感じ取りながら、互いの声を合わせて表現する技能や、音楽の仕組みを生かして音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律、リズム、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫しどのように歌うか、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) 弦楽器の音や歌声が重なり合う響き、手拍子のリズムの重ね方に興味・関心をもち、互いの音を聴き合いながら表現したり味わって聴いたりする学習に主体的・協働的に取り組み、音の重なりを感じ取る表現や鑑賞に親しむ。	ア イ ウ (イ) (ウ)	ア (ア) (イ) (ウ)	ア イ ウ (ア) (イ)	ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり ☆反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係 イ ♯、反復記号	①曲想及びその変化と、弦楽器の音色や響き、旋律の重なり、音楽の縦と横との関係などとの関わりについて理解している。 ②曲想と旋律の重なり、音楽の縦と横との関係などや歌詞の内容との関わりについて理解している。 ③思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。 ④手拍子の響きやそれらの組合せ、リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ⑤発想を生かした表現をするために必要な、リズムを即興的に選んだり組み合わせたりして表現する技能や、思いや意図に合った表現をするために必要な、反復、呼びかけとこたえ、変化などを用いて、音楽をつくる技能を身に付けてリズムアンサンブルをつくっている。	①弦楽器の音色や響き、旋律の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。 ②旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識したリズムアンサンブルをつくるかについて思いや意図をもったりしている。	①弦楽器の音色や響き、旋律の重なりに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲想と旋律の重なり、音楽の縦と横との関係などの関わりに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ③手拍子のリズムやリズムの重ね方に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。
	◎いろいろな音色を感じ取ろう (5) ●リボンのおどり ♪祝典序曲	(1) 曲想と音色、リズム、旋律や音の重なり、反復、変化などとの関わりを理解し、各声部の楽器の音色や楽器の音の重なり合う響きに気を付けて音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 楽器の音色の特徴を生かした演奏の仕方や音の組み合わせ方や重ね方を工夫し、どのように表現するか思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 楽器の音色や響きに興味・関心をもち、音を合わせて表現したり、様々な楽器の響きを感じ取ってオーケストラの音楽を聴いたりする学習に主体的・協働的に取り組み、音色を感じ取る学習に親しむ。	ア イ (ア) (イ) ウ (ア) (イ)	ア イ	ア イ	ア★音色、リズム、旋律、音の重なり ☆反復、変化 イ アクセント、ヘ音記号	①曲想と音色やリズム、旋律、音の重なり、反復、変化などとの関わりや、楽器の音色や各声部の重なりによる響きと演奏の仕方との関わりについて理解している。 ②思いや意図に合った表現をするために必要な、ト音譜表やヘ音譜表のハ長調の楽譜を見て、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能や、各声部の音や全体の音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。 ③曲想及びその変化と、楽器の音色や響き、旋律との関わりについて理解している。	①楽器の音色、各声部の重なりや響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、パートの重ね方や楽器の演奏の仕方を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ②オーケストラの様々な楽器の音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①楽器の音色やいろいろな音が重なり合う響きに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ②楽器の音色や響きの変化、旋律の交代に気を付けてオーケストラの演奏を聴く学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

2 学 期 17	◎和音の移り変わりを感じ取ろう (4) ●○静かにねむれ ○こげよマイケル	(1) 旋律、I、IV、V及びV7の和音の響き、調や音の重なりなどと曲想との関わりについて理解し、和音の移り変わりに気を付けたり、互いの声や音を聴き合ったりして表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きやその移り変わり、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音の重なりに興味・関心をもち、全体の響きを聴きながら歌ったり演奏したりする学習に主体的・協働的に取り組み、和音の響きやその移り変わりを感取する学習に親しむ。	ア イ ウ(7) (7)	ア イ(7) ウ(7)		ア★音色、旋律、音の重なり、和音の響き、調 ☆呼びかけとこたえ	①曲想と旋律、和音の響き、調、呼びかけとこたえとの関わりについて理解している。 ②和音の響きやその移り変わりを感取しながら、旋律や伴奏の音を聴いて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。 ③思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見たり、各声部の歌声や全体の響きを聴いたりして声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。	①音色や音の重なり、和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①ハ長調の和音の響きやその移り変わりに興味・関心をもち、それらの美しさを感じ取りながら歌ったり演奏したりする音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱及び器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ②和音の響きやその移り変わりに興味・関心をもち、和音の響きの美しさを感じ取りながら合唱する音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎曲想の変化を感じ取ろう (7) ○おはよう ゆでたまご ●キリマンジャロ	(1) 曲想と音色、リズム、旋律、強弱や歌詞の内容などとの関わりについて理解し、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方や、声や楽器の重なり合う響きに気を付けながら、声や楽器の音を合わせて表現する技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、旋律や音の重なり、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴を捉えて表現する学習に興味・関心をもち、歌ったり合奏したりする学習に主体的・協働的に取り組み、曲想の変化を感じ取る学習に親しむ。	ア イ ウ(7) (4) (7)	ア イ(7) (4) ウ(4) (7)		ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり ☆呼びかけとこたえ、変化	①曲想と旋律、リズム、強弱、変化や歌詞の内容などとの関わりについて理解している。 ②思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、各声部の歌声や全体の響きを聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。 ③曲想と楽器の音色、リズム、旋律、音の重なり、拍、呼びかけとこたえなどとの関わりについて理解している。 ④楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏したりする技能を身に付けて演奏している。	①音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②楽器の音色、リズム、旋律、音の重なり、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①曲想と歌詞の内容や旋律、リズム、強弱変化などとの関わりについて興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲の構成や曲想の変化に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
3 学 期	◎詩と音楽の関わりを味わおう (4) ♪待ちぼうけ♪赤とんぼ/この道 ○冬げしき (共) ○スキーの歌 (共)	(1) 音色、リズム、旋律、フレーズや歌詞の内容など曲想との関わりについて理解し、言葉や歌詞、旋律のまともに気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、強弱、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。 (3) 日本の歌曲に興味・関心をもち、歌詞の内容を想像して聴いたり表現したりする学習に主体的・協働的に取り組み、詩と音楽の関わりを味わう学習に親しむ。	ア イ ウ(4)		ア イ	ア★音色、リズム、速度 旋律、強弱、フレーズ	①曲想と音色、リズム、旋律のまともや歌詞の内容などとの関わりについて理解している。 ②曲想と旋律の動き、フレーズ、強弱の変化や歌詞の内容などとの関わりについて理解している。 ③思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。	①音色、旋律、強弱、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、詩と音楽の関わりを生かした表現や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。 ②旋律やリズム、フレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①曲想と音色、旋律などや歌詞の内容などとの関わりに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②歌詞の内容や曲想にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎僕らのハーモニー はちおうじっ子! (5) ○君の空 見上げて	(1) 曲想と旋律や歌詞の内容などとの関わりを理解し、曲の特徴にふさわしい歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 曲想と音色、旋律、強弱、音の重なり、フレーズや歌詞の内容などとの関わりを生かして表現を工夫し、どのように歌うかについて、思いや意図をもつ。 (3) 曲想を感じ取り、音楽表現を工夫する活動に主体的・協働的に取り組み、全体の響きを聴いて合唱する学習に親しむ。	ア イ ウ(4) (7)			ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、フレーズ ☆音楽の縦と横との関係 イ 速度記号、強弱記号	①曲想と旋律の特徴、音の重なりや歌詞の内容などとの関わりについて理解している。 ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 ③思いや意図に合った表現をするために必要な各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。	①旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①曲の特徴にふさわしい表現を工夫する活動に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

<p>3 学 期 14</p>	<p>◎日本の音楽に親しもう (4)</p> <p>♪春の海 ○子もり歌 (共) ♪ソーラン節/かりぼし切り歌 □日本音階の音で旋律づくり ○国歌「君が代」</p>	<p>(1) 音色や旋律、音階、拍などと曲想との関わりを理解して、日本の旋律の特徴に合った歌い方で歌ったり、日本の音階を用いてまとまりのある音楽をつくったりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、音階、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように音楽をつくるかについて、思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 日本の音楽に興味・関心をもち、日本の音楽のよさなどを味わいながら聴いたり表現したりする学習に主体的・協働的に取り組み、日本の様々な音楽に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(イ)</p>		<p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、旋律、音階、拍 ☆反復、呼びかけとこたえ</p>	<p>①曲想及びその変化と、箏と尺八の音色や旋律、呼びかけとこたえなどとの関わりについて理解している。</p> <p>②曲想と音色、旋律の特徴や歌詞の内容との関わりについて理解し、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。</p> <p>③曲想と旋律や拍との関わり、旋律のつなげ方や重ね方の特徴・よさや面白さを理解し、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現したり、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくったりする技能を身に付けて音楽をつくっている。</p>	<p>①箏と尺八の音色や旋律、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②日本の旋律、二つの旋律の違い、音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③日本の音階や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、旋律のつなげ方を工夫したりして、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①我が国や郷土の音楽に興味・関心をもち、日本の楽器の音色を味わって聴いたり、生活と結び付いて歌い継がれてきた歌や音楽を歌ったり聴いたりする音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②我が国の音楽に使われている音階の音を使った旋律の特徴が生み出すよさや面白さに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎思いを表現に生かさう (7)</p> <p>●威風堂々 ♪威風堂々第1番 ○旅立ちの日に</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、音色、強弱、旋律、音の重なりなど音楽の構造などとの関わりについて理解し、曲の特徴にふさわしい表現をするための技能を身に付ける。</p> <p>(2) 曲想と旋律、音の重なりや歌詞の内容との関わりについて考え、それらにふさわしい表現の仕方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見だし、音楽を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) これまで学習したことを生かして、曲想を捉え表現を工夫したり、味わって聴いたりする学習に主体的・協働的に取り組み、思いを表現に生かす学習に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ(ウ)</p>	<p>ア イ(ア) ウ(ウ)</p>	<p>ア イ ウ(ウ)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、速度、旋律、強弱 音の重なり、フレーズ ☆変化 イ スラー</p>	<p>①曲想及びその変化と、音色、速度、旋律、強弱、音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏したりする技能を身に付けて演奏している。</p> <p>③曲想と歌詞の内容や旋律の特徴、強弱、音の重なり方との関わりを理解している。</p> <p>④思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。</p>	<p>①音色や速度、旋律、音の重なり、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②音色、速度、旋律、強弱、音の重なり、フレーズ、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関りについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>③旋律、強弱、音の重なり、フレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①曲想及びその変化を味わって聴く学習や、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し音を合わせて演奏する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。</p> <p>②曲想やその変化と、歌詞の内容や旋律、強弱などとの関わりを生かして思いを込めて表現する学習に興味・関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>